

様式第１－１（日本産業規格Ａ列４番）

大 交 協 第 号
令和８年６月 日

国土交通大臣 殿

氏名又は名称 大網白里市地域公共交通活性化協議会
住 所 千葉県大網白里市大網 115 番地 2
代表者氏名 会長

地域公共交通計画認定申請書

地域公共交通計画のうち、地域公共交通確保維持事業に係る計画を別紙のとおり定めたので、
関係書類を添えて申請します。

※本申請書に、記載すべき事項を全て記した地域公共交通計画を添付すること。

令和 8 年〇月〇日

（名称）大網白里市地域公共交通活性化協議会

1. 地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性
別表（資料 6-4）のとおり
2. 地域公共交通確保維持事業の定量的な目標・効果
別表（資料 6-4）のとおり
3. 2. の目標を達成するために行う事業及びその実施主体
別表（資料 6-4）のとおり
4. 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び 運送予定者
地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱に定める「表 1（資料 6-3）」を添付
5. 地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額
地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱に定める「表 2（資料 6-7）」を添付
6. 2. の目標・効果の評価手法及び測定方法
事業者報告書・決算報告書等の資料から計測する。
7. 別表 1 の補助対象事業の基準木ただし書に基づき、協議会が平日 1 日当たりの運行回数が 3 回以上で足りると認めた系統の概要 <u>【地域間幹線系統のみ】</u>
該当なし
8. 別表 1 の補助対象事業の基準二に基づき、協議会が「広域行政圏の中心市町村に準ずる 生活基盤が整備されている」と認めた市町村の一覧
地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱に定める「表 4（資料 6-5）」を添付
9. 生産性向上の取組に係る取組内容、実施主体、定量的な効果目標、実施時期 及びその他特記事項
別表（資料 6-4）のとおり
10. 車両の取得に係る目的・必要性 <u>【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする 場合のみ】</u>
該当なし
11. 車両の取得に係る定量的な目標・効果 <u>【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする 場合のみ】</u>
該当なし

12. 車両の取得計画の概要及び車両の取得を行う事業者又は地方公共団体、要する費用の総額、負担者とその負担額【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】
該当なし
13. 老朽更新の代替による費用の削減等による地域公共交通確保維持事業における収支の改善に係る計画（車両の代替による費用削減等の内容、代替車両を活用した利用促進策）【公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】
該当なし
14. 協議会の開催状況と主な議論
令和8年6月19日 地域公共交通計画別紙について協議。
15. 利用者等の意見の反映状況
ホームページ上で、地域公共交通確保維持事業に係る取組内容等に関する意見募集を実施。
16. 協議会の構成員
別添名簿のとおり

【本計画に関する担当者・連絡先】

（住 所）千葉県大網白里市大網115番地2

（所 属）大網白里市 企画政策課

（氏 名）齋藤 裕輝

（電 話）0475-70-0315

（e-mail）kikakuseisaku@city.oamishirasato.lg.jp

表1 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者(地域間幹線系統)

都道府県 (市区町 村)	運行予定者名	運行系統名 (申請番号)	確保維持事 業に要する 国庫補助額 (千円)	特 例 措 置
大網白里市	小湊鉄道株式会社	(1) 大網白子車庫線	11,196.0	
	小湊鉄道株式会社	(2) 大網サンライズ九十九里線	7,536.0	
		(3)		
		(4)		
		(5)		
		(6)		
		(7)		
合 計			18,732	

(注)

1. 本表に記載する運行予定系統を示した地図(運行予定系統が熊本地震被災市町村における応急仮設住宅の1キロメートル以内を経由することを図示したものを含む)を添付すること。
2. 「特例措置」には、地域公共交通利便増進実施計画の認定を受け、地域間幹線系統に係る特例措置の適用を受ける場合には「1」を、平成29年8月2日改正附則第2条の規定に該当する場合には「2」を、補助金交付要綱別表2-5.ただし書きに該当する場合には「3」を記載する。
3. 補助対象期間の計画と比較し、翌年度及び翌々年度の計画が同じ若しくは曜日の違いによる運行回数以外に変更がない場合については、その旨を記載することで足りるものとする。(記載例「令和〇年度、令和〇年度については、令和〇年度事業から、土日・祝日の日数による運行回数等の違いを除き、変更がないため省略」)

令和 9 年度大網白里市地域公共交通計画別紙（別表）

○事業に係る目的・必要性、目標、効果、取組

No.	事業者名	系統名	起点・終点 (主な経由地)	1. 目的・必要性	2. 定量的な目標・効果	3. 目標を達成するために行う事業（生産性向上の取組を含む）		
						取組内容	実施時期	実施主体
1	小湊鉄道株式会社	大網白子車庫線	大網駅・白子車庫（白里海岸）	・大網白里特別支援学校及び大網高校への通学、大網駅を利用しての通勤、通学 ・沿線住民の大網駅までの交通手段 ・大網市街地のショッピングセンター、医療機関、金融機関等を利用する移動手段 ・観光客（白里海岸、古所海岸等）の交通手段	令和 8 年度と比較して収支率 1 %以上改善	ＪＲとの接続時刻を考慮したダイヤの見直しについて関係者で協議する。	令和 9 年度以降	小湊鉄道株式会社
						コミュニティバスと路線バスの共存のため、両路線間での乗継割引を周知し、この取組みを通じて幹線との相乗効果を図る。	令和 8 年 1 0 月 1 日～	大網白里市
						通学定期を利用して乗車する学生の定期購入代金を補助することで、利用者の負担を軽減し利用者数の増加を図る。	令和 8 年 1 0 月 1 日～	大網白里市、白子町
						白子町でのイベントや行事において当該路線バスの利用促進を図る啓発等を行う。	令和 8 年 1 0 月以降実施	白子町

記入要領

1. 系統を維持する目的・必要性を具体的に記載する。（例：〇〇病院への通院、〇〇への買い物、〇〇学校への通学等に必要である）
2. 目標の指標及び目標値は、「事業評価を通じた地域公共交通確保維持改善事業の効果的実施に向けて ガイダンス」を参考に記載する。
3. 目標を達成するための具体的な取組を記載すること。

※「2. 定量的な効果・目標」及び「3. 目標を達成するために行う事業」には、平成 2 9 年 4 月 2 8 日国土交通省総合政策局長・自動車局長通達「地域間幹線系統における生産性向上について」を踏まえ、数値目標の設定及び生産性向上の取組を含めること。

令和 9 年度地域間幹線系統確保維持計画（原案）

○事業に係る目的・必要性、目標、効果、取組

No.	事業者名	系統名	起点・終点 (主な経由地)	1. 目的・必要性	2. 定量的な目標・効果	3. 目標を達成するために行う事業（生産性向上の取組を含む）		
						取組内容	実施時期	実施主体
2	小湊鉄道株式会社	大網駅・サンライズ九十九里線	大網駅・サンライズ九十九里 (白里海岸)	・沿線住民の JR 大網駅や大網市街地のショッピングセンター、医療機関、金融機関等を利用する移動手段 ・大網白里特別支援学校への通学 ・通勤・通学のための大網駅までの交通手段 ・観光客（白里海岸、サンライズ九十九里等）の交通手段	令和 8 年度と比較して 収支率 1 % 以上改善	J R との接続時刻を考慮したダイヤの見直しについて関係者で協議する。	令和 9 年度以降	小湊鉄道株式会社
						コミュニティバスと路線バスの共存のため、両路線間での乗継割引を周知し、この取組みを通じて幹線との相乗効果を図る。	令和 8 年 1 0 月 1 日～	大網白里市
						通学定期を利用して乗車する学生の定期購入代金を補助することで、利用者の負担を軽減し利用者数の増加を図る。	令和 8 年 1 0 月 1 日～	大網白里市 九十九里町
						関係市町の広報紙や HP ・ SNS 等にて利用促進の PR ・ 情報発信を行い、利用者の増加を図る。	令和 8 年 1 0 月 以降	九十九里町、小湊鉄道株式会社
						フイーター交通としてタクシーに対し利用助成を行い、バスの利用促進を図る。	令和 8 年 1 0 月 1 日～	九十九里町

記入要領

1. 系統を維持する目的・必要性を具体的に記載する。（例：〇〇病院への通院、〇〇への買い物、〇〇学校への通学等に必要である）
 2. 目標の指標及び目標値は、「事業評価を通じた地域公共交通確保維持改善事業の効果的実施に向けて ガイダンス」を参考に記載する。
 3. 目標を達成するための具体的な取組を記載すること。
- ※「2. 定量的な効果・目標」及び「3. 目標を達成するために行う事業」には、平成 29 年 4 月 28 日国土交通省総合政策局長・自動車局長通達「地域間幹線系統における生産性向上について」を踏まえ、数値目標の設定及び生産性向上の取組を含めること。

表 4 別表 1 の補助事業の基準二に基づき、協議会が「広域行政圏の中心市町村に準ずる生活基盤が整備されている」と認めた市町村の一覧

都 道 府 県 名	広域行政圏名	市 町 村 名	指 定 の 理 由
千葉県	山武郡市	大網白里市	県東部九十九里平野のほぼ中央に位置し、大網街道及び国道 128 号が通る等道路交通の中心都市として発展してきた。また、大網駅は J R 外房線と東金線が結節する等鉄道交通の中心となっている。 医療機関（総合病院等）：国保大網病院ほか 公共施設（学校等）：大網高校ほか 商業施設等：アミリィ大網白里ショッピングセンターほか

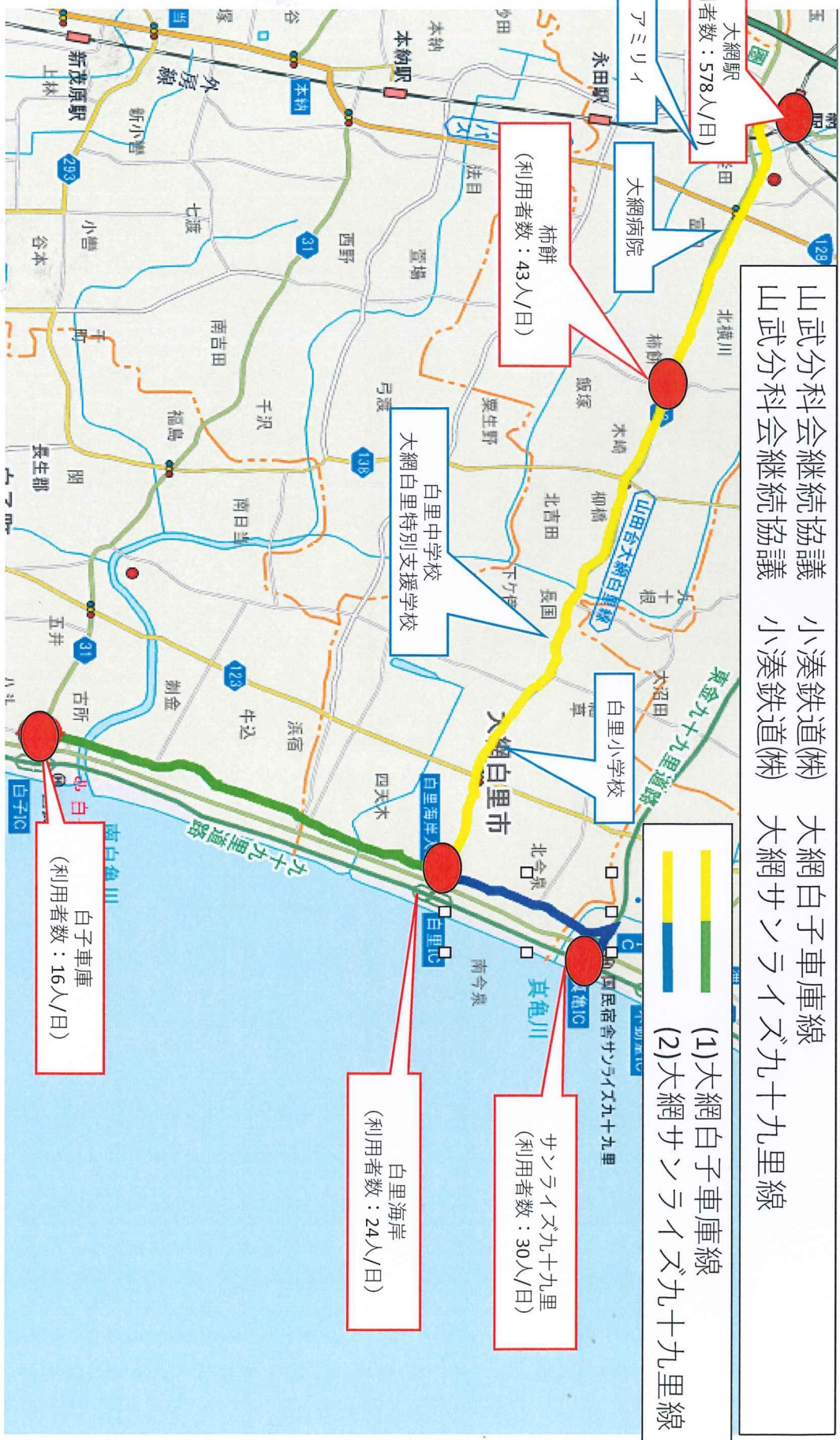


表2 地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額(地域幹線系統用)

事業者名 小浜鉄道株式会社

集合バス事業												
補助対象期間の 前々年度(基準期間※) の損益状況	営業収益		千円		営業外収益		千円		経常収益(イ)		千円	
	営業費用		千円		営業外費用		千円		経常費用(ロ)		千円	
	営業損益		千円		営業外損益		千円		経常損益		千円	
補助対象期間の 前々年度の 実車走行キロ(ハ)	km								経常収支率		%	

集合バス事業						
基準期間の前年度の 損益状況	営業収益	千円	営業外収益	千円	経常収益(イ)	千円
	営業費用	千円	営業外費用	千円	経常費用(ロ)	千円
	営業損益	千円	営業外損益	千円	経常損益	千円
基準期間の前年度の 実車走行キロ(ハ)	km				経常収支率	%

集合バス事業												
基準期間の前々年度の 損益状況	営業収益		千円		営業外収益		千円		経常収益(イ)		千円	
	営業費用		千円		営業外費用		千円		経常費用(ロ)		千円	
	営業損益		千円		営業外損益		千円		経常損益		千円	
基準期間の前々年度の 実車走行キロ(ハ)	km								経常収支率		%	

補助対象事業者の基準期間※を最終年度とする連続した過去5年間における実車走行キロ(以下経常費用等) 補助)のワッパ名	補助対象事業者の実車走行 キロ(以下経常費用等) (基準期間の前々年度) ロ÷ハ=a	補助対象事業者の実車走行 キロ(以下経常費用等) (基準期間の前年度) ロ÷ハ=b	補助対象事業者の実車走行 キロ(以下経常費用等) (基準期間) ロ÷ハ=c
	千乗	円	円
※基準期間とは、補助対象期間の前々年度の補助対象期間をいう。			

2. キロ当たり補助対象経常費用及び経常収益						
補助対象車両の走行キロ当たり経常費用	地域・キロ当たり標準経常費用	キロ当たり経常費用	キロ当たり経常費用	キロ当たり経常収益		
(a+b+c)/3 = 二	示	二とホのい／ずれか少ない額	二ーへ＝テ	オ＋ハ＝フ		
千両	356 円	15 銭	538 円	35 銭	356 円	15 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭
					0 円	0 銭

補助プロジェクト名	認可日	認可を受けた補助対象 期間	補助金交付要綱別表2(注)4.の適用		改定率 コ
			当年度	前年度	
			基連期間の 年度	基連期間の 年度	
千葉	令和7年2月17日	基連期間の 当年度	3/3	21.52%	
		基連期間の 年度	3/3		
		基連期間の 年度	3/3		

補助 ロープ ワゴン 番号	特 殊 情 況 置	運 行 系 統 名	運 行 系 統		計 画 運 行 日 数	計 画 運 行 回 数 ()	計 画 平 均 乗 車 人 数	計 画 輸 送 量 ①×② ＝③	系 統 キ ロ 程	地 域 公 共 交 通 再 生 事 業 を 実 施 す る 区 域 に お け る キ ロ 程	系 統 キ ロ 程 と 地 域 公 共 交 通 再 生 事 業 を 実 施 す る 区 域 に お け る キ ロ 程 と の 比 率	補 助 プ ロ ッ ク 外 乗 入 部 分 の キ ロ 程	同 一 補 助 プ ロ ッ ク 部 外 乗 入 部 分 の キ ロ 程	他 路 線 と の 連 合 部 分 に 関 する キ ロ 程	他 路 線 と の 連 合 部 分 に 関 する キ ロ 程 の 比 率	補 助 プ ロ ッ ク 外 乗 入 部 分 の キ ロ 程 と 地 域 公 共 交 通 再 生 事 業 を 実 施 す る 区 域 に お け る キ ロ 程 と の 比 率	
			起 点	主 な 経 由 地													終 点
			計 画 運 行 回 数	計 画 平 均 乗 車 人 数													計 画 輸 送 量
干 葉 4	大綱 白子 車庫	大綱駅 白鳥海岸 車庫	白子車 庫	365 日 (16.6)	6001.5 回 (16.6)	5.3	87.9 人	往17.1km 復17.1km	17.1km							100.000%	
干 葉 5	大綱 サツ メス	大綱駅 白鳥海岸 サツメ	サツメ サツメ サツメ	4783 日 (13.1)	4.783 回 (13.1)	4.5	58.9 人	往14.8km 復14.8km	14.8km							100.000%	
合 計	系 統																

補助対象系統のキロ当たり経常収益											
補助システム番号	特例措置	補助対象経費費用の見える額のキロ程の比率	補助金交付要綱別表(注)4.の適用がある場合		3ヵ年平均	基準期間の前々年度		基準期間の前年度		基準期間	補助対象経費費用の見える額のキロ程
			基準期間における重量走行キロ当たり経常収益の算出(注)1.の1.								

「う」の負担者とその負担割合											
補助活動 の 名	申請 番号	特 別 指 定	都道府県		市区町村		その他の者		事業者自己負担	「その他の 者の具 体的 概要	
			負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額		負担割合
			千円	%	千円	%	千円	%	千円		%
干葉	4	0	11,196,000円	100.0%		0.0%		0.0%	732円	0.0%	
干葉	5	0	7,556,000円	72.4%		0.0%		0.0%	2,878,255円	27.6%	
合計			18,752,000円	86.7%	0円	0.0%	0円	0.0%	2,978,987円	13.3%	

理由書

令和 9 年度陸上交通（地域間幹線系統）に係る地域公共交通確保維持事業（以下この条において単に「地域公共交通確保維持事業」という。）における、地域公共交通計画の認定の申請について、地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱第 7 条第 1 項に定められた地域公共交通確保維持事業の補助対象期間における必要事項を記載して認定の申請を行うべきところですが、「大網白里市地域公共交通計画」の計画期間は「令和 9 年 3 月 31 日」を満了日としており、補助対象期間に満たない期間が 6 カ月（令和 9 年 4 月 1 日～9 月 30 日）ございます。

当市については、令和 9 年 4 月 1 日から 5 年間を計画期間とする、第 2 次大網白里市地域公共交通計画を策定することとしており、当該公共交通計画に補助対象期間に満たない期間における必要事項を記載いたします。

ついては、当市の地域公共交通計画が、要綱第 7 条第 1 項に定める合理的理由があると認めて頂けますようお願い申し上げます。

令和 8 年 6 月 日

大網白里市地域公共交通活性化協議会
会長

地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱
(一部抜粋)

参 考

(地域公共交通計画)

第7条 陸上交通（地域間幹線系統）に係る地域公共交通確保維持事業（以下この条において単に「地域公共交通確保維持事業」という。）を行う場合は、地域公共交通計画に、当該地域公共交通計画の計画期間内における次に掲げる事項について具体的に記載するものとする。ただし、次条第1項の認定の申請に必要な地域公共交通計画の計画期間が、補助対象期間に満たない場合について、その満たない計画期間が6月以下である場合には、合理的理由があると認められるときは、当該地域公共交通計画の計画期間内とみなす。

一 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の地域の公共交通における位置付け・役割

二 前号を踏まえた地域公共交通確保維持事業の必要性

三 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統に係る事業及び実施主体の概要

四 地域公共交通計画の区域内全体における地域旅客運送サービス（活性化法第1条に規定する地域旅客運送サービスをいう。以下同じ。）の利用者の数、収支、費用に係る国又は地方公共団体の支出の額その他の定量的な目標・効果及びその評価手法